平成２９年度島根県農業担い手育成研修　研修生募集！

あなたも農林大学校で学びませんか？

島根県立農林大学校

島根県ではこれから農業を始めようとする方を対象に、農林大学校において、基礎的な農業経営や作物栽培に関する研修「農業担い手育成研修」を行っています。

応募についての詳細は次ページの研修生募集要項をごらん下さい。

農業担い手育成研修ってどんな研修？

午前中は学生と一緒に希望する講義を受講し、農業に必要な知識を学べます。午後は学生・職員と一緒に実習ほ場で作物の栽培管理や肉用牛の飼養管理等を行いながら、基礎的な技術を学べます。校外学習で先進農家等を視察することもあります。

毎日通学するパターンから、必要に応じて通学するパターンまで、研修生の事情に応じて研修スタイルを選択できます。研修期間は平成29年4月から、原則として1年以内です。

（研修品目は各専攻の栽培品目に限り、専攻と相談して決めます。農林大学校で実施する、農業に関する講義を選択して受講することができます。）

島根県立農林大学校ってどんなところ？

所在地：大田市波根町 970-1　TEL 0854-85-7011

農林業者の養成機関として、講義・実習を組み合わせた実践的な農林業教育を行っています。有機農業、野菜、花き、果樹、肉用牛、林業の6つの専攻があります。また、農林業に関する研修も積極的に行っています。

学校の敷地内にある農業研修館等を利用して、宿泊しながら研修を受けることが可能です。

各専攻の研修内容

・有機農業専攻

人と環境に優しい農業生産の方法であり、近年消費者からの関心の高まっている有機農業（水稲と野菜）について、就農に向けた実践的な技術を習得します。

・野菜専攻

メロン・トマト・キュウリ・イチゴ等について、育苗から収穫・出荷までの一貫した栽培技術と経営感覚を習得します。

・花き専攻

キク・トルコギキョウ・シクラメン等の「島根の花」振興品目を基本として、播種・育苗・栽培管理・収穫・出荷など栽培から販売までの一貫した栽培技術と経営感覚を習得します。

・果樹専攻

本県の主要果樹であるブドウ・カキ・ナシ等を栽培しています。新技術を導入しながら、先進的果樹経営を目指して、日々の実践を通して栽培技術・知識を習得します。

・肉用牛専攻

繁殖・肥育一貫経営を軸に肉用牛の生産技術、飼料作物の栽培・貯蔵、人工授精技術、牛胚移植などの先端技術を習得します。また、削蹄師・家畜商等の資格にも挑戦します。

注：林業は、本研修の対象ではありません。

平成29年度「農業担い手育成研修」研修生募集要項

平成29年4月から研修を開始する研修生を下記のとおり募集します。
研修内容や応募方法、島根県における就農支援制度等の詳細については別途お問い合わせください。

1　募集人員、受講料及び研修期間

研修区分及び研修機関		募集人員	受講料	研　修　期　間
農業担い手育成研修	農林大学校（大田市波根町）	5名程度	月額5，400円＊1	平成２９年４月から原則１年以内

＊１：このほか、教材費等は一部実費負担とする。

2　応募資格

・県内で新たに農業に従事しようとする者
・県内で農業に従事する者で、新たな農業部門の経営を開始する者

3　出願手続き

（1）　応募受付期間

平成28年12月12日（月）～平成29年1月31日（火）（必着）

（2）　提出書類及び応募方法

①提出書類
島根県農業担い手育成研修受講願
＊履歴書、住民票、健康診断書を添付すること

②応募方法
郵送とする（持参可）。
住所を有する市町村を管轄する隠岐支庁農林局又は各農林振興センターへ提出する（経由後農林大学校へ送付）。
島根県外在住者は直接、農林大学校へ提出する。
＊郵送する場合は、封筒の裏に「担い手研修申込」と朱書し、書留で郵送すること

4　研修生の決定

（1）　面接の実施

応募者と面談の上、研修生を決定するものとし、その期日等については、別途応募者へ通知する。（平成29年2月中旬予定）

（2）　研修生の決定通知

各応募者あてに結果を通知する（面接日から10日後に郵送予定）。
なお、研修生の決定についての異議等は一切受け付けないこととする。

5　「受講願」及び募集案内の入手方法

（1）　インターネットの場合

ホームページアドレス
（http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/norindaigakko/kensyu/）を参照のこと。

（2）　郵便で請求する場合

農林大学校（〒699－2211　島根県大田市波根町970－1）あてに請求することとし、封筒の裏に「担い手育成研修請求」と朱書すること。あて先明記の返信用封筒（角形2号・140円切手を貼付したもの）を同封すること。

（3）　直接入手する場合（入手先）

農林大学校及び隠岐支庁農林局、県内各農林振興センター農業普及部（松江・雲南・出雲・県央・浜田・益田）及び各支所（安来・大田）、各県外事務所（東京・大阪・広島）

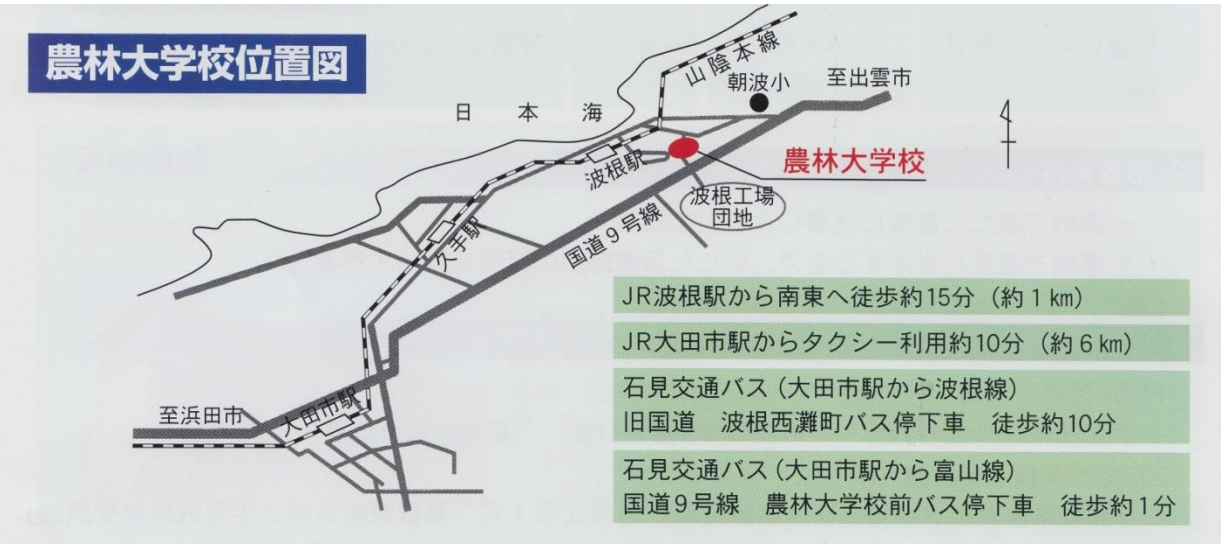
6 問い合わせ先

島根県立農林大学校
〒699-2211
島根県大田市波根町970－1
TEL：0854-85-7011　　FAX：0854-85-7113
E-mail　nogyo-kenshu@pref.shimane.lg.jp

7 県農林振興センター・隠岐支庁農林局の連絡先

東部農林振興センター松江農業普及部
〒690-0011 松江市東津田町 1741-1　　TEL :0852-32-5681
東部農林振興センター松江農業普及部安来支所
〒692-0025 安来市穂日島町 303　　TEL :0854-22-2341
東部農林振興センター雲南事務所農業普及部
〒699-1396 雲南市木次町里方 531-1　　TEL :0854-42-9574
東部農林振興センター出雲事務所農業普及部
〒693-8511 出雲市大津町 1139　　TEL :0853-30-5598
西部農林振興センター浜田農業普及部
〒697-0041 浜田市片庭町 254　　TEL :0855-29-5619
西部農林振興センター県央事務所農業普及部
〒696-8510 邑智郡川本町大字川本 265-3　　TEL :0855-72-9591
西部農林振興センター県央事務所農業普及部大田支所
〒694-0064 大田市大田町大田イ 1-3　　TEL :0854-84-9707
西部農林振興センター益田事務所農業普及部
〒698-0007 益田市昭和町 13-1　　TEL :0856-31-9613
隠岐支庁農林局農政･普及部
〒685-8601 隠岐郡隠岐の島町港町塩口 24　　TEL :08512-2-9681

● 研修機関へのアクセス



この研修に関する情報は以下のホームページでもご覧になれます
http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/norindaigakko/kensyu/

様式第１号

島根県農業担い手育成研修受講願

平成　　年　　月　　日

島根県立農林大学校長　様

住　所
氏　名　　印

下記のとおり研修を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

１．研修の期間　　平成　　年　　月　　日 ～ 平成　　年　　月　　日

２．研修を必要とする理由

３．希望する研修内容・作目

４．添付書類　　履歴書（市販用紙）、住民票の写し、健康診断書

健　康　診　断　書

<table>
<tr><td colspan="3">島根県立農林大学校長　　様</td><td colspan="3">平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>氏　　名</td><td colspan="5">男・女
印
昭和・平成　　年　　月　　日生（満　　歳）</td></tr>
<tr><td>現 住 所</td><td colspan="5">〒　　－
TEL　　（　　）</td></tr>
<tr><td>身　　長</td><td>.　　cm</td><td>眼　　疾</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>体　　重</td><td>.　　kg</td><td>耳　　疾</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>視　　力</td><td colspan="5">左　（　　.　　）　　右　（　　.　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">聴　　力</td><td colspan="5">右　　異常なし　　難聴（軽・中・高）</td></tr>
<tr><td colspan="5">左　　異常なし　　難聴（軽・中・高）</td></tr>
<tr><td colspan="6">その他の疾病異常</td></tr>
</table>

上記のとおり診断しました。

平成　　年　　月　　日

所　在　地

医療機関名

医師の氏名　　印